

## (対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額のエビデンス)

申請者	株式会社〇〇商事			
設備種別	照明設備			
既存の設備・機器				
更新する設備・機器				
① 機器の名称	照明設備一式		照明設備一式	
② // 型番・品番			別紙参照	
③ 消費電力・燃費(単位)	別紙参照	(w/h)	別紙参照	(w/h)
④ 照明設備の場合、 既存設備の型番・品番は 不要です。	31.89	(円/kwh)	31.89	(円/kwh)
⑤	7,220.00	(kwh)	4,590.00	(kwh)
年間	別紙参照			
⑥ 上記 (電力量・使用量) の計算方法	別紙参照			
⑦ 年間の電気料金・燃料費 (円,小数点以下四捨五入)	230,246	円	146,375	円
⑧ 対象設備・機器の台数	1		1	
⑨ 照明設備・空調設備の台数	50		58	
⑩ 対象設備の年間電気料金・燃料費	230,246	円	146,375	円
⑪ 対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額 (削減額が0円以下なら対象外)			83,871	円

※8:申請書様式【更新・導入する設備・機器および光熱費・燃料費年間削減額の明細】→「光熱費・燃料費の年間削減額」へ記載

上記「対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額のエビデンス」の内容について、間違いがないことを証明します。

証明者(メーカー、販売店、施工業者等)

(証明日)	(名 称) △△電気設備(株)	
令和 8年 3月 1日	(電話番号) 1234-56-7890	(担当者) 県庁 太郎

※10

## 別添：照明設備の消費電力積算明細【参考様式】

申請者：株式会社〇〇商事

照明設備		既存設備						更新設備					
No.	設置場所	名称(※)	台数	消費電力(W)	稼働時間(H/日)	稼働日数(日/年)	年間使用電気量(kwh)	名称(※)	台数	消費電力(W)	稼働時間(H/日)	稼働日数(日/年)	年間使用電気量(kwh)
※1	1 本社事務室	蛍光灯①	12	100.0	8	250	2400.00	LED①	12	60.0	8	250	1440.00
	2 ハ	蛍光灯②	8	60.0	8	250	960.00	LED②	10	30.0	8	250	600.00
	3 本社会議室	蛍光灯③	10	100.0	2	250	500.00	LED③	10	50.0	2	250	250.00
	4 本社応接室	蛍光灯④	4	100.0	2	150	120.00	LED④	4	50.0	2	150	60.00
※2	5 本社廊下	蛍光灯⑤	2	80.0	8	250	320.00	LED⑤	4	60.0	8	250	480.00
	6 本社入口外灯	蛍光灯⑥	2	40.0	2	250	40.00	LED⑥	2	20.0	2	250	20.00
	7 倉庫	水銀灯①	12	120.0	8	250	2880.00	LED⑦	14	60.0	8	250	1680.00
※3	8 倉庫外灯						0.00	LED⑧	2	60.0	2	250	60.00

消費電力の積算「参考様式」  
です。

この様式での添付は必須では  
ありませんので、必要に応じ  
て、任意の様式で作成してく  
ださい。

■ 令和7年度補正では、「区画（部屋等）」ごとに比較した際にコストが増加するエリアも補助対象になります。

①エネルギーコスト削減のための更新の結果として、数量の増加や照明機能の強化が行われた場合も、  
照明設備トータルでエネルギーコスト削減の効果が生じているのであれば補助対象となります。

②更新前とは別の部屋や店舗に設置を行うなど、更新の前後で設置場所が異なる場合でも、原則  
として撤去費を含めて補助対象となります。 (利用の手引き P9 ○照明設備 参照)

※1 №1,2 (本社事務室) ⇒ 設置台数が増加しているが、照度アップが目的でなければ「可」

※2 №5 (本社廊下) ⇒ 設置台数、消費電力ともに増加しているが、照明設備トータルでは消費電力が  
削減されているため、照度アップが目的でなければ「可」

※3 №8 (倉庫外灯) ⇒ 新たに設置されることになるが、照明設備トータルでエネルギーコストの見直  
しを行った結果、削減の効果が生じていれば「更新」の一部とみなし「可」

「既存設備の消費電力」は、証明者が設備をご確認のうえご記入ください。(仕様書・型番写真の提出は不要)

(※) 『蛍光灯①』や『LED①』等の記載を想定しています。具体的な型番等の記載は不要です。